



給食だより

令和5年11月
宮川 小学校

秋が深まってきました。校庭の木々の葉も色づき、朝晩の冷え込みも厳しくなっています。朝晩と日中の気温差が大きくなり、体調を崩したりする人が増えてきました。衣服の調整をこまめにし、栄養・運動・睡眠のバランスを整えて、病気に負けない身体をつくってください。



今月の給食目標

安全に気をつけて、うんぱんやはいぜんをする



彩の国ふるさと学校給食月間

埼玉県では6月と11月を彩の国ふるさと学校給食月間としています。収穫の秋に地元産の農産物を使用し、郷土料理を取り入れることでふるさとへの愛着を深めようというものです。春日部市では、ごはんはすべて春日部市産のお米を使っています。牛乳も県内で育てられた乳牛から搾られたものが入っています。また、パン、うどん、みそ、しょうゆなども埼玉県産の農産物を多く取り入れています。野菜も地域でとれる食材を伝えられるよう、なるべく地場産のものの使用を心がけています。

学校給食では、生産に携わる人々への感謝の気持ちを育てるための活動を進めています。

- ごはん …春日部市産の米【彩のかがやき】を使用。
- パン …県産小麦粉【さとのそら】、県産米粉を使用。
- 地粉うどん …県産小麦【さとのそら】100%使用。
- 牛乳 …一部埼玉県で育てられた乳牛からしぼっています。
- みそ …おっきりこみ風うどん・具だくさんのみそ汁などで使用。県産大豆でつくられた、彩花(さいか)みそを使用。



私たちが食べることは生き物の命をいただくこと

わたしたちが食べているものは、そのほとんどが生きていたものばかりです。

わたしたちは、豚や鶏、牛など動物や魚をはじめとして、野菜や米といった食物の命をいただいて生きています。

また、わたしたちが食べることができるのは、食べ物を育てたり、とったり、運んだり、作ったりしてくれる人々の努力のおかげであることも忘れないようにしましょう。

毎回の食事の時には、食べ物となる生き物をはじめ、食に携わるさまざまな人に感謝の気持ちを込めて、「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをするように心がけ、大切に食べましょう。



食べることは生き物の命のバトンを受け継ぐこと

皆さんは、動物・植物などの食物の命を食べることによって、命を受け継いでいます。だから、しっかりと食べて、体も心も成長させましょう！
受け継いだ命を大切にすることも皆さんの役割です。



昔、ある先生が小学生の時、給食で「あなたの命を、わたしの命のために、いただきます」と指導をされていたとのこと。本当にその通りですね。

いただきます！ ごちそうさま！



心を込めてあいさつをしましょう